

令和5年(2023年)9月4日(月)開催

地域の教育力向上研修【子育て支援に関する講座】

「困難を抱える子どもたちへの対応」

東信地区放課後子ども総合プラン研修会において開催し、放課後子ども教室、放課後児童クラブ、児童館に携わるスタッフの資質向上を目指し、講師である松下先生の、作業療法士としてのこれまでの経験を基に、子ども達の捉え方や、必要な支援、具体的な活動など、子ども達への対応について学びました。(受講者数 173名)

〈研修内容〉

○講演

演題 「困難を抱える子どもたちへの対応」

講師 長野保健医療大学保健科学部講師 作業療法士 松下 雅子 氏



○情報交換

6～7人グループになり、日頃の取組みや悩みについての情報交換

受講者アンケートから

【講演】

●とてもわかりやすい講演で、日々保育している子どもに重なるものがあり、その子どもを想像しながら参加させていただきました。一人ひとりに合う対応が求められますが、改めて自分の保育を振り返り、「今のままでいいんだな」「もう一度見直していかないと」と思える貴重な時間になりました。

●とても分かりやすく、心にストンと落ちるようなご講演でした。日ごろ悩んでいた事や、迷っていた事もお聞きできて勉強になりました。特に、自律とレジリエンスのお話が自身の保育にもすぐ取り入れていきたいと思いました。

●遊びの重要性、必要性を改めて感じることができました。

【情報交換】

●それぞれの場、それぞれの立場で実践されて、苦労されている点や工夫されている点を情報交換し、直接話を聞くことができ大変よかった。苦労されている点が今日の講演の内容と結びつく点が多く、その面でも大変参考になってよかった。

●今年の夏は暑かった。この夏、これからの夏もさらに暑いのだらうと思います。どうやって乗り切ったのか皆さんに聞くことができました。涼しく楽しく過ごすヒントをいただきました。